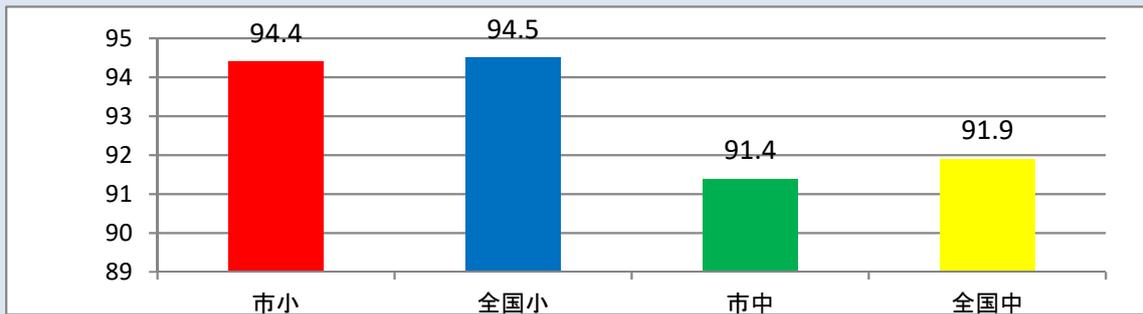


生活習慣

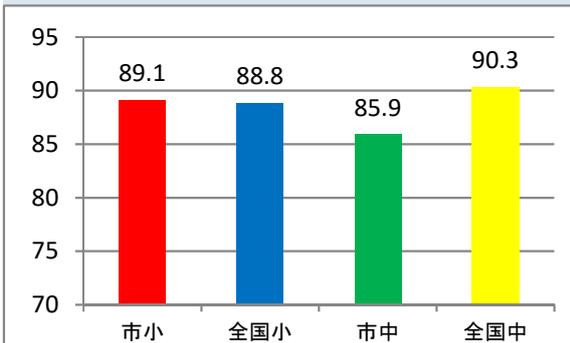
今年度の結果

規則正しい生活習慣は、心身ともに健やかな成長のために大切であるという認識は、定着しています。しかし、生活習慣の改善が必要な児童生徒が、クラスに数人ずついるという結果を踏まえ、家庭と連携を図りながら、注意深く見守るとともに、指導・支援につなげていく必要があります。

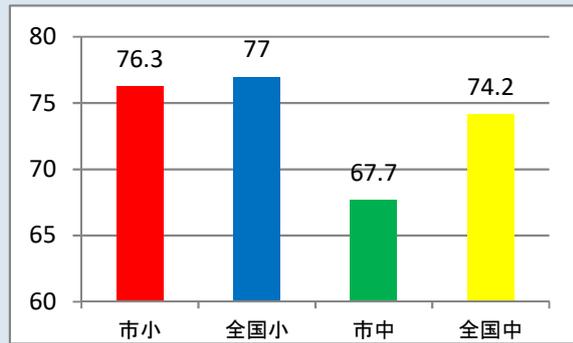
朝食を毎日食べている



毎日同じくらいの時間に起きている



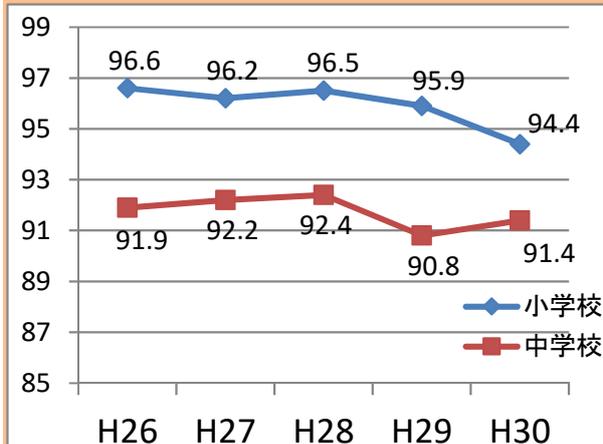
毎日同じくらいの時間に寝ている



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

5年間の比較

朝食を毎日食べている



ゆるやかに減少している結果を含め、「クラスに数人は、朝食を食べずに登校している児童生徒がいるかもしれない。」という認識を持って、健康観察等を注意深く行う必要があります。

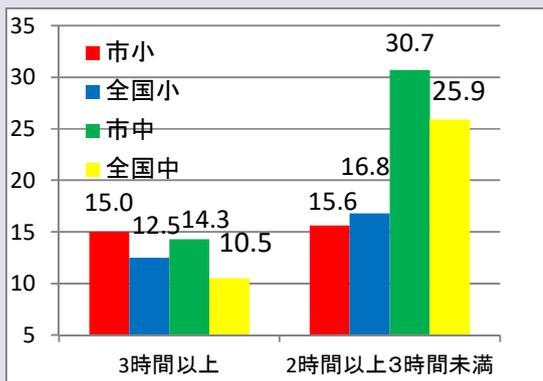
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率の合計した数値で示しています。

学習習慣

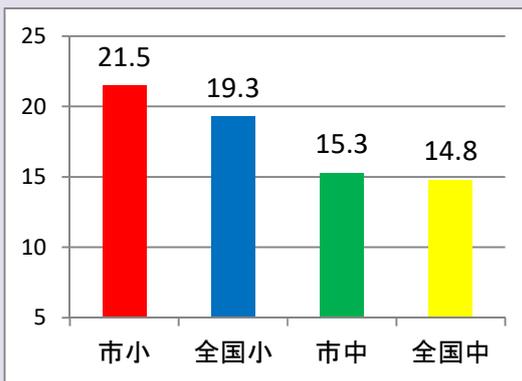
今年度の結果

家庭学習や読書習慣について、よく努力している状況が分かります。それぞれの児童生徒が取り組んでいる学習内容、方法等を把握し、家庭と連携協力しながら、学校における指導・支援につなげる必要があります。

普段(月～金曜日)、1日当たり、学校の授業以外に勉強する時間(学習塾、家庭教師も含む)

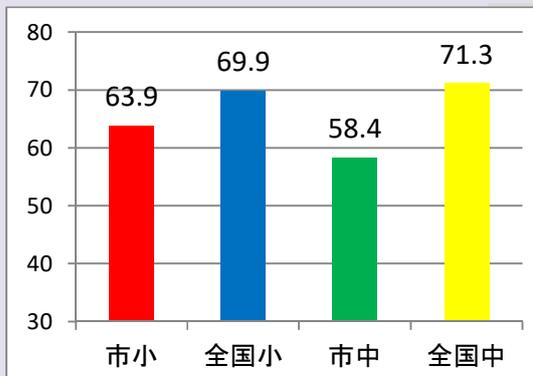


学校の授業以外に、普段1日にどれくらい読書をしますか

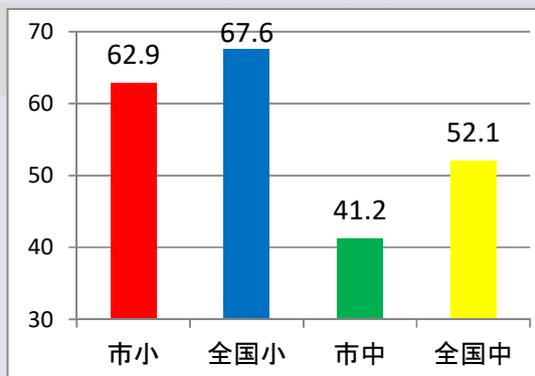


※グラフは、1時間以上読書をする児童生徒の割合を示しています。

家での自学自習において、教科書を使いながら学習していますか



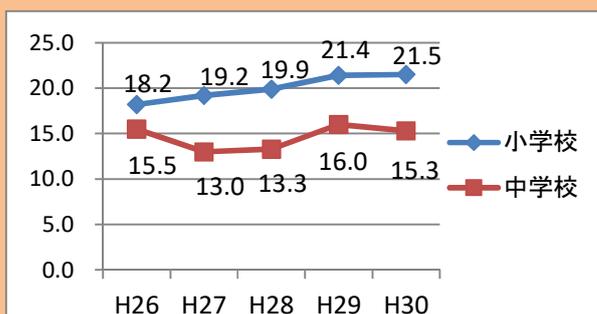
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

5年間の比較

学校の授業以外に、普段1日に1時間以上読書をする児童生徒の割合



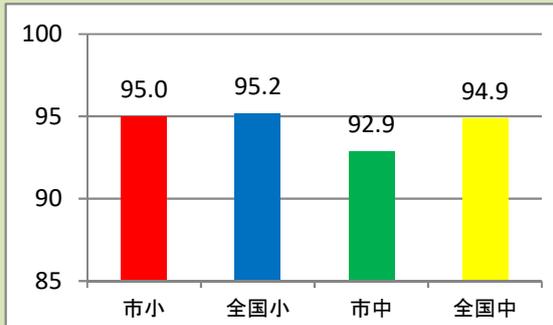
全体的に、緩やかな増加傾向にあります。学校図書館の整備などを契機に、今後も積極的な図書館の利用を図るため、学校と家庭が連携、協力して取り組む必要があります。

規範意識・自尊感情など

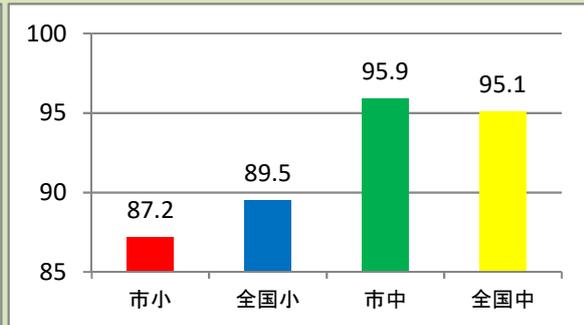
今年度の結果

規範意識については、昨年度に引き続き、比較的良好です。

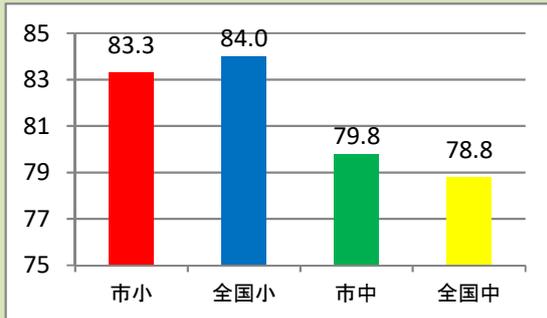
人の役に立つ人間になりたい



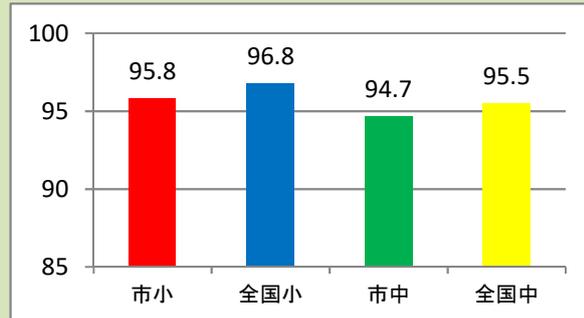
学校のきまりを守る



自分にはよいところがあると思う



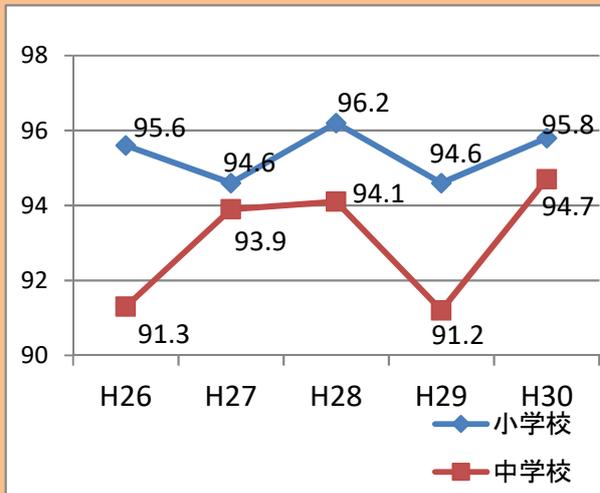
いじめは、どんなことがあってもいけない



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

5年間の比較

いじめは、どんなことがあってもいけない



「いじめはどんなことがあってもいけないこと」「ふざけやからかいもいじめに含まれること」などの指導を引き続き徹底し、未然防止や早期発見、早期対応に努める必要があります。また、道徳教育等と関連させながら、様々な活動をとおして、児童生徒が主体的に考える指導の工夫が求められます。

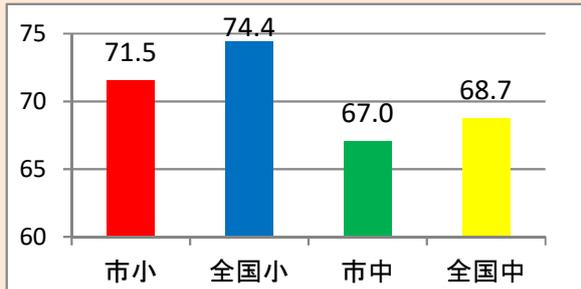
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

地域・社会への関心

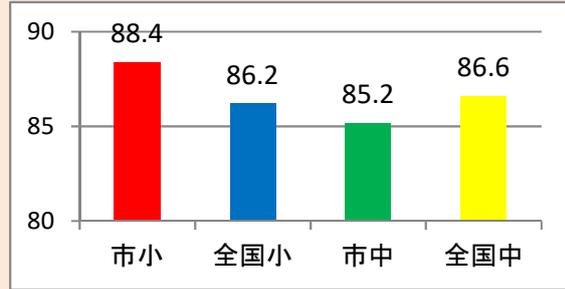
今年度の結果

地域・社会への関心はあるものの、地域の行事に参加する児童生徒が少ない現状がうかがえます。家族と一緒に地域の行事やボランティア活

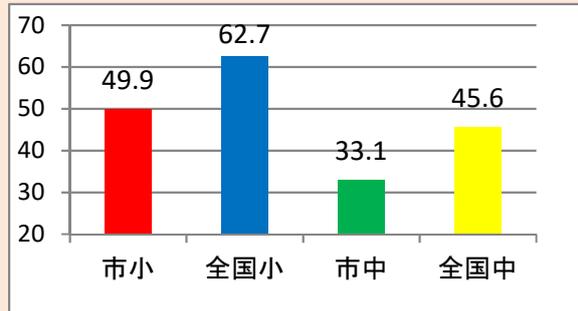
これまでの授業等で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があった



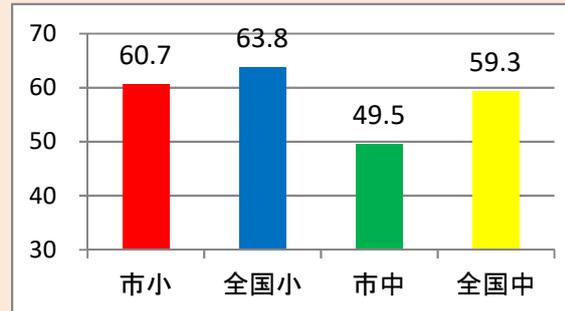
ニュース(テレビ・インターネット等)を見る



今住んでいる地域の行事に参加している



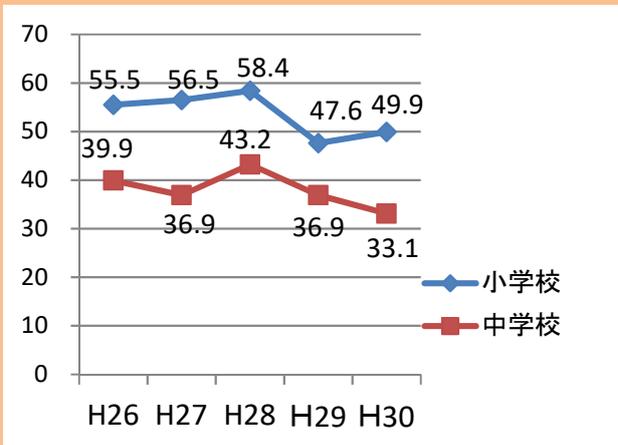
地域や社会の出来事に関心がある



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

5年間の比較

今住んでいる地域の行事に参加している



地域の行事への参加は、全国に比べ、大きく下回っています。

小中一貫教育やコミュニティ・スクールなどの取組に関連させ、学校・家庭・地域が連携し、積極的に地域の行事等の周知や参加をすすめていく必要があります。

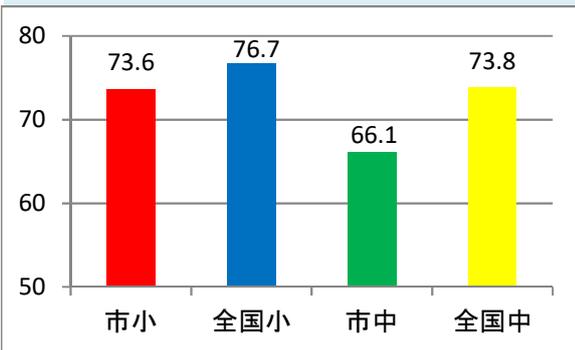
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

主体的・対話的で深い学びについて

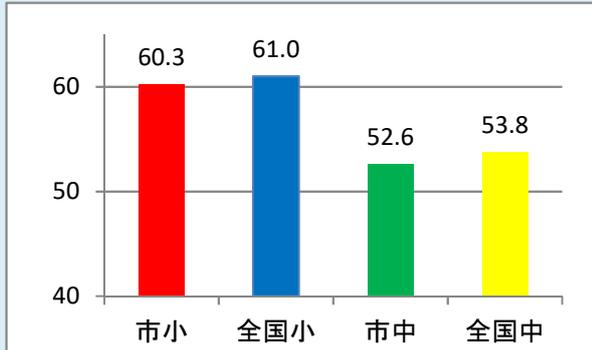
今年度の結果

これからの授業で目指すべき「主体的・対話的で深い学び」については、改善への取組の成果がうかがえますが、さらにひとりひとりの子どもの視点に立った、よりよい授業づくりをすすめる必要があります。

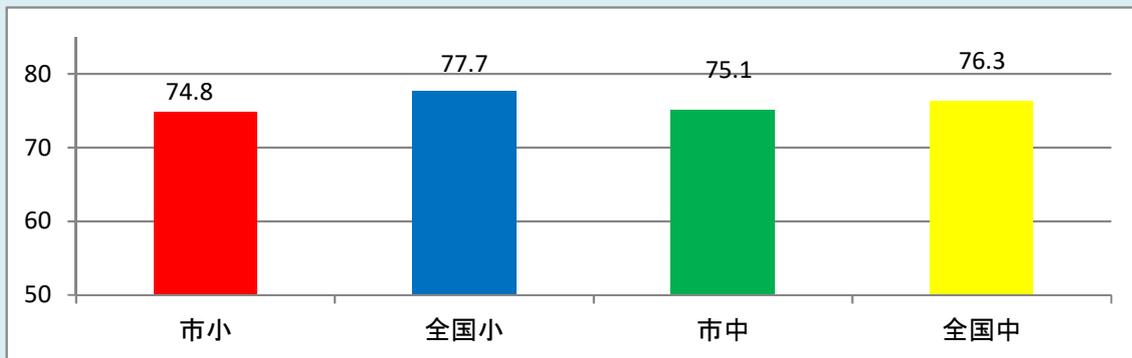
これまでの授業では、課題解決に向けて自ら考え、取り組んだ



これまでの授業では、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表していた



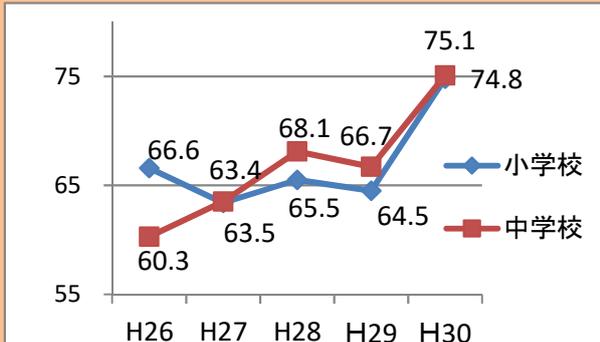
話し合い活動を通じて考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

5年間の比較

話し合い活動を通じて考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか



教育活動全般において、主体的・対話的な学びに取り組んできた成果が表れています。学習指導要領改訂に伴い、海老名市教職員一丸となって、さらなる授業改善に取り組んでいく必要があります。

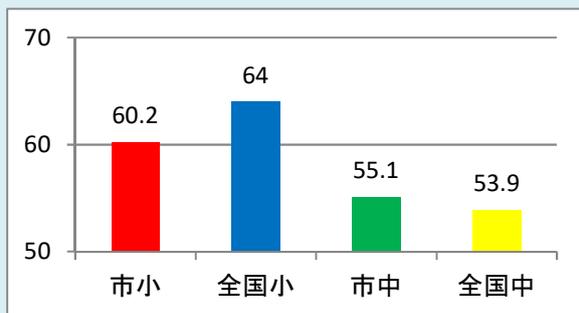
※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

学習についての関心・意欲・態度

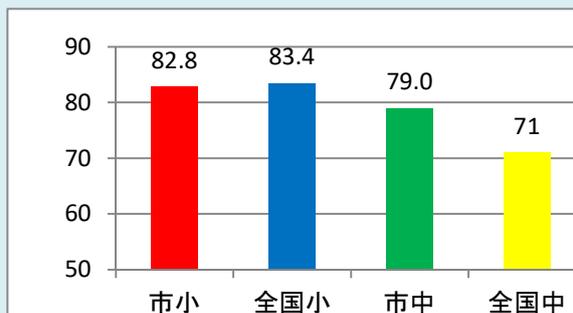
今年度の結果

小学生は理科、中学生は数学に対して、勉強が好きで、よくわかると回答した割合が、全国を上回っています。今後も、教科を問わず、主体的・対話的で深い学びを目指し、児童生徒の興味・関心を高め、意欲を引き出す授業を実践する必要があります。

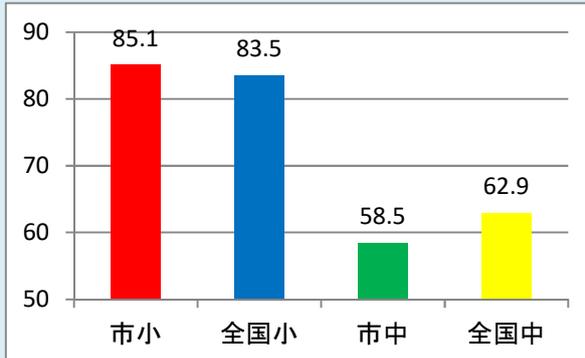
算数・数学の勉強が好き



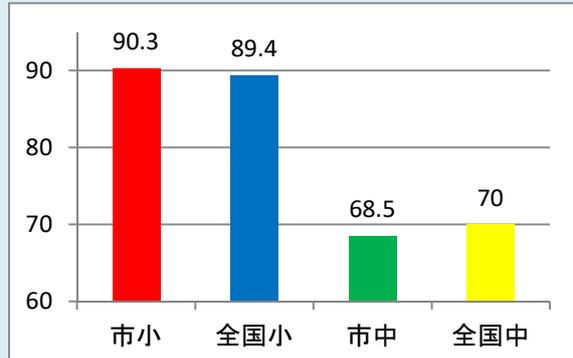
算数・数学の授業がよくわかる



理科の勉強が好き



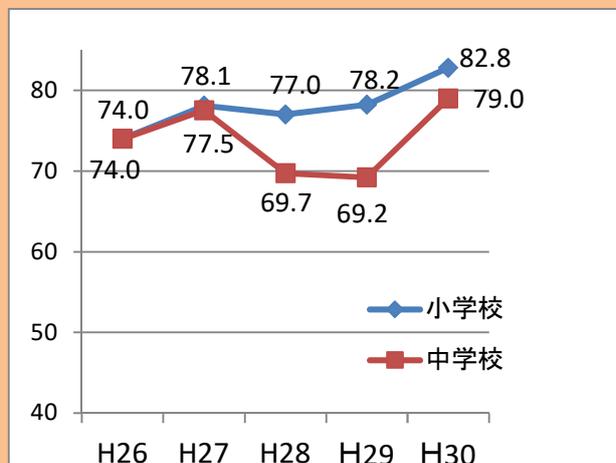
理科の授業がよくわかる



※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

5年間の比較

算数・数学の勉強がよくわかる



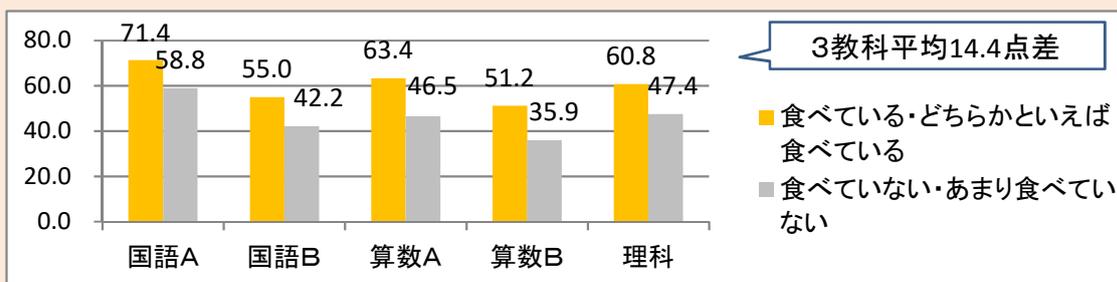
「授業がわかる」「勉強が好き」ということは、児童生徒にとって、「学校が楽しい」「学校に行きたい」という気持ちの大前提という認識を持ち、「より楽しく、よりわかる授業」を目指し、授業改善に努めていく必要があります。

※グラフは、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の回答率を合計した数値で示しています。

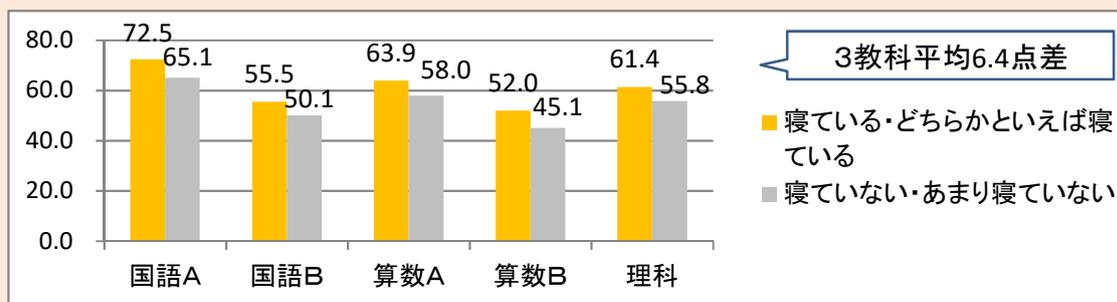
教科に関する調査との関係（小学校）

生活習慣や規範意識は、学習成果と密接に関連していることがわかります。

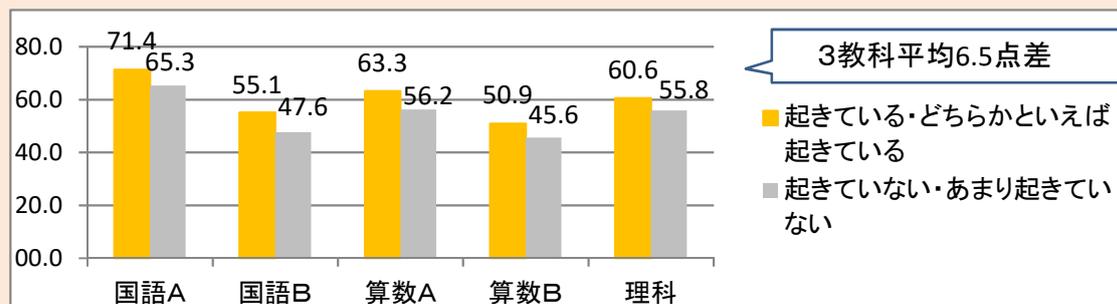
「朝食を毎日食べている」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



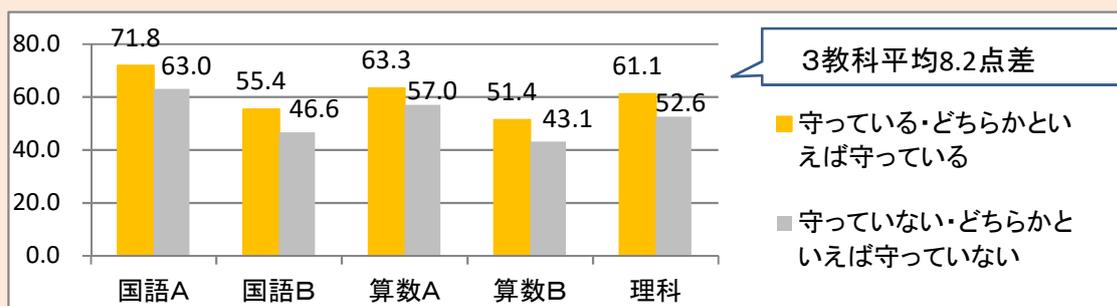
「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



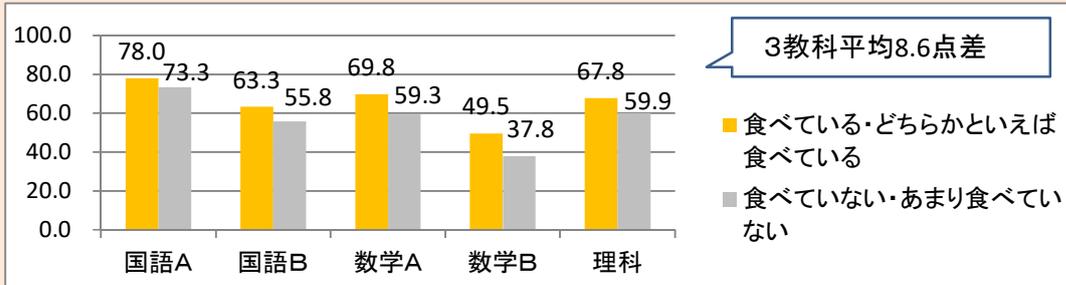
「学校の規則を守っている」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



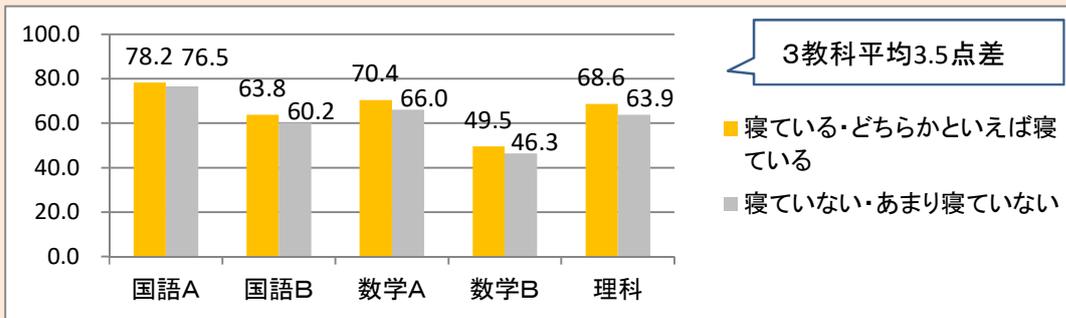
教科に関する調査との関係（中学校）

生活習慣や規範意識は、学習成果と密接に関連していることがわかります。

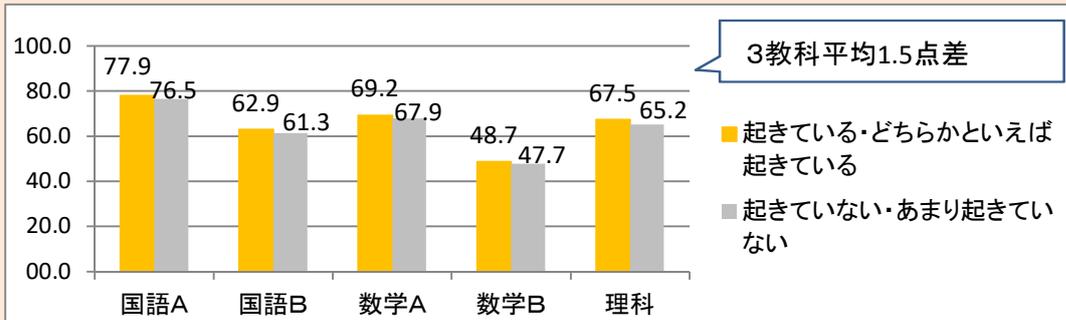
「朝食を毎日食べている」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



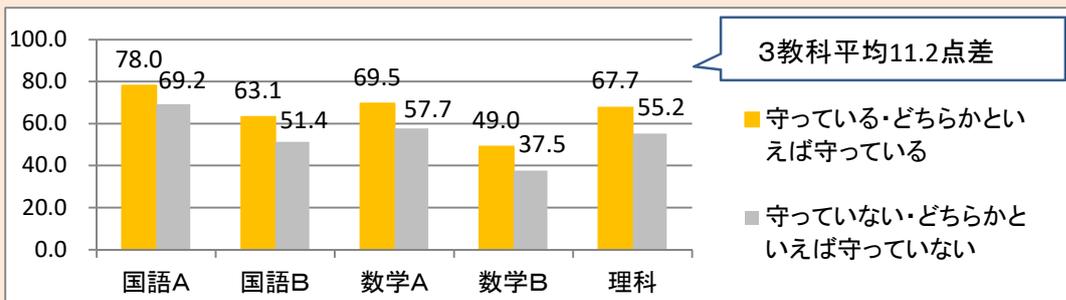
「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



「学校の規則を守っている」という質問と教科ごとの平均正答率との関係



規則正しい生活を身につけましょう

生活習慣の基本となる「早寝・早起き・朝ごはん」を大切にしましょう。

家庭学習は、毎日計画的に取り組みましょう

自分で計画して学習する習慣を身につけましょう。

授業参観や学校の行事に参加しましょう

子どもが主体的・対話的に学ぶ姿をぜひご覧ください。

地域の方々と顔が見える「つながり」を作りましょう

海老名市ではコミュニティ・スクールを導入し、「地域で育てる子どもたち」を目指しています。地域に関心を持ち、地域の行事等には家族で参加しましょう。

ご協力をお願いします！

